

報告書用語集

用語	用語意味
ASV	国土交通省が推進している、先進技術を利用して運転者の安全運転を支援するシステムを搭載した自動車。
C2C_CC	安全運転支援無線システムに関する検討を行うため、欧州の自動車メーカーを中心として組織された団体。
CALM	ITS 分野の移動体無線通信における通信プロトコルおよびパラメータに関する標準の策定をコンセプトにしており、主にISO/TC204 広域通信分科会(WG16)において、車車間・路車間通信の通信アーキテクチャや通信メディア間の親和性、IPへの対応等について規定する国際標準規格。
CSMA/CA	無線 LAN 等で用いられている通信手順の一種。通信の衝突を回避するため通信を行う前に他者の利用状況を検知し、他者が利用している場合にはランダムな時間を待ち送信を行う。
COMeSafety	欧州で実施されている各種 ITS 関係プロジェクト間の調整及び通信アーキテクチャの策定を行うため、自動車メーカー主導で設立されたプロジェクト。
DSRC	ETC の技術を応用して、路側に設置した無線設備(DSRC 基地局)と路上を走行する車両内に設置した無線設備(DSRC 陸上移動局)との間を高速の無線通信回路で結んだ、短距離・小ゾーンの大容量双方向移動通信。
ETC	有料道路の料金所に設置された路側機(基地局)と車両に設置された車載器(陸上移動局)との無線通信により、車両を停止することなく自動的に料金の支払いを処理するシステム。
ETSI	欧州圏の電気通信における標準仕様を策定するため、官公庁、電気通信事業者、メーカー、研究機関などが集まり設立された標準化団体。
FCC	米国政府の独立機関。米国内での全ての電気通信及び国際通信に関する規定及び管理を行っている。
GPS	地球上の現在位置を調べるための衛星測位システム。
IEEE	電気電子工学の研究を促進するために 1963 年に設立された米国の学会。
IEEE1609	IEEE1609 委員会において検討されている ITS における通信の標準規格の一種。米国の ITS 用途の通信規格である WAVE のうち上位層について規定。
IEEE802.11	IEEE802 委員会において策定された無線 LAN 技術に関する標準規格。米国の ITS 用途の通信規格である WAVE のうち下位層(物理層、MAC 層)について規定。

Intelli Drive	2009年に路車間の連携を強調した安全志向のプロジェクトであるVIIの後継として米国で開始されたプロジェクトであり、安全運転支援システムの実用化の加速についての取組を実施。
ISO	電機・電子分野以外の工業分野に関する国際標準化機関。ITS分野の標準化については、無線通信以外の部分について、1992年に設置された下部組織のTC204(Technical Committee: 専門委員会)において審議されている。
ITS-Japan	2005年設立。ITSの普及・促進を図る目的で設立された特定非営利活動法人。
ITS情報通信システム推進会議	ITSの実現に向けて、特に情報通信分野における研究開発や標準化を推進することを目的として、平成11年に設立された産学官の協議会。メンバーは100以上(平成21年4月現在)。
ITS推進協議会	IT新改革戦略に基づき、世界一安全な道路交通社会の実現に向け、安全運転支援システム等の開発・実用化を官民統一した方針に基づいて進めるべく、2006年4月に設立された、関係省庁(内閣官房、警察庁、総務省、経済産業省、国土交通省)および産業界の代表(社団法人日本経済団体連合会、特定非営利活動法人ITSJapan)で構成する会議。
IT新改革戦略	e-Japan戦略Ⅱに続く政府のIT戦略として2006年1月に発表。それまでの成果や課題を総括すると共に、社会的課題解決のため、ITによる構造改革をどのように推進するかを示し、2010年度に世界に先駆けITによる改革を完成させることを目標としている。
IT戦略本部	我が国の高度情報通信社会の構築に向けた施策を総合的に推進することを目的として総理大臣を本部長として平成13年1月に内閣に設置された。
ITU	電気通信に関する国際連合の専門機関。主な任務として①国際的な周波数の分配②電気通信の標準化③快活途上国に対する技術援助を行う。
MAC層	LAN等の通信で利用されるデータ伝送技術で、単位データの送受信方法やその形式等を規定している層。
OFDM	無線通信で利用される変調方式の一種。複数の搬送波を同時に利用することで、狭い周波数帯を効率的に利用し高速伝送を可能とする。
OSI参照モデル	通信機能を7層の階層構造に分割したモデル。
RC-006	700MHz帯を利用した運転支援システムの実験用ガイドライン。平成21年2月にITS FORUMにおいて策定。
VHF	30MHz~300MHzの周波数の電波。
VICS	道路を移動中の車両で生じる情報ニーズに対応し、無線通信システム(FM多重放送、電波ビーコン等)を利用して渋滞情報、規制情報等の道路交通情報を提供するシステム。

UHF	300MHz～3GHz 帯の周波数の電波。
USDOT	米国連邦運輸省
VII	USDOT が推進するプロジェクト。安全運転支援をはじめとする各種サービスの基盤となるインフラ協調システムについての検討を行う。
VSC-A	VSCC を引き継いで 2006 年に開始されたプロジェクト。米国の自動車メーカーが中心となり、WAVE と位置情報による通信をもとにした安全運転アプリの開発の検討を実施。
VSCC	2002 年から 2004 年まで安全運転支援システムに関する検討を行うため米国の自動車メーカーを中心として行われたプロジェクト。2006 年より VSCC の後継として VSC-A が行われている。
WAVE	米国の 5.9GHz 帯を用いた DSRC 通信システム。WAVE で規定される通信システムのうち、下位層(物理層、MAC 層)は IEEE802.11、上位層は IEEE1609 で標準化作業を実施中。
WiFi	Wi-Fi Alliance によって無線 LAN 機器間の相互接続性が認証された機器。
ガードバンド	周波数帯が隣接する無線システム間で、相互干渉を防ぐ目的で設けられる未使用周波数帯。
ゴンペルツ曲線	生物の個体数の増加過程を参考に作成された数学的モデルの一種。初期は成長が遅いが、徐々に指数関数的に増加し、ある程度経過すると頭打ちになる特徴を持つ。
スマートウェイ	国土交通省が推進している、多様な ITS サービスを実現するために、先端的な ITS 技術を導入し、基盤となる高度化された次世代の道路を実現するプロジェクト。その一環として、官民連携により、DSRC による路車間通信システムの全国展開を推進。